

2023年3月期 第3四半期 決算概要

2023年2月2日
株式会社 東海理化

I. 連結決算の概要

1. 業績等

(単位：億円未満切り捨て、()は売上高比率)

	前年同期 (21.4.1~21.12.31)		当期 (22.4.1~22.12.31)		増減	増減率 (%)	通期予想 (22.4.1~23.3.31)		増減	増減率 (%)
売上高	3,580	(100.0)	☆ 4,085	(100.0)	505	14.1	☆ 5,300	(100.0)	427	8.8
営業利益	112	(3.1)	73	(1.8)	-39	-34.7	100	(1.9)	8	8.6
経常利益	139	(3.9)	128	(3.1)	-11	-8.4	150	(2.8)	-5	-3.6
特別損失	-	-	-0	-	-0	-	-0	-	18	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	83	(2.3)	63	(1.6)	-20	-23.0	60	(1.1)	25	68.1
為替レート										
U S \$		110円		135円		25円		133円		22円
ユ - ー - 口		129円		139円		10円		138円		9円
1株当たり四半期純利益	91円05銭		70円08銭		-20円97銭		65円71銭		26円61銭	
自己資本当期純利益率	3.2%		2.4%		-0.8%		2.2%		0.8%	
1株当たり配当金	-		-		-		60円00銭		-	
配当性向(連結)	-		-		-		91.3%		-62.2%	
連結子会社数	38社		※1 39社		1社		39社		1社	
持分法適用関連会社数	6社		6社		-		6社		-	
設備投資	79億円		96億円		17億円		※2 215億円		71億円	
減価償却費	132億円		144億円		12億円		195億円		14億円	

※1：11月1日付で秋田県に100%子会社(社名：(株)東海理化トウホク)を設立しました。

※2：将来に向けた戦略投資を含みます。通期予想：30億円(前期：5億円)

(注) ☆は売上高、利益額について過去最高を示します。

1~3月前提レート US\$ = 125円

ユ-ー-口 = 135円

2. 売上高の内訳

(1) 客先別売上高

(単位：億円未満切り捨て、()は構成比率)

	前年同期 (21.4.1~21.12.31)		当期 (22.4.1~22.12.31)		増減	増減率 (%)
トヨタ	2,352	(65.7)	2,622	(64.2)	270	11.5
トヨタ関連	322	(9.0)	337	(8.2)	15	4.9
スバル	144	(4.0)	187	(4.6)	43	29.9
スズキ	102	(2.9)	138	(3.4)	36	34.7
フォード	96	(2.7)	133	(3.3)	37	38.0
三菱	52	(1.5)	47	(1.2)	-5	-9.6
マツダ	21	(0.6)	29	(0.7)	8	39.7
その他	487	(13.6)	587	(14.4)	100	20.5
売上高合計	3,580	(100.0)	4,085	(100.0)	505	14.1

(2) 製品別売上高

(単位：億円未満切り捨て、()は構成比率)

	前年同期 (21.4.1~21.12.31)		当期 (22.4.1~22.12.31)		増減	増減率 (%)
HMI製品	1,410	(39.4)	1,562	(38.3)	152	10.8
シートベルト	503	(14.1)	568	(13.9)	65	12.9
スマートシステム	443	(12.4)	565	(13.9)	122	27.4
シフトレバー	362	(10.1)	447	(10.9)	85	23.5
キーロック	241	(6.7)	240	(5.9)	-1	-0.1
コネクタ	84	(2.4)	78	(1.9)	-6	-7.4
自動車用ミラー	58	(1.6)	68	(1.7)	10	16.9
ステアリングホイール	57	(1.6)	60	(1.5)	3	5.4
農機建機	99	(2.8)	108	(2.6)	9	10.0
その他	319	(8.9)	385	(9.4)	66	20.5
売上高合計	3,580	(100.0)	4,085	(100.0)	505	14.1

・HMI製品：Human Machine Interface製品(パ-コンピュータ周辺装置など)

・スマートシステムには、ECU単品販売製品を含みます。

・当期より、当社の製品開発や事業環境の実態を踏まえ、製品区分を変更しております。これに伴い、前期の売上高についても組み替えて表示しております。

3. 営業利益増減要因

要因	金額(億円)
増益要因	
・売上増による利益増	2
・原価改善	59
・為替変動	55
計	116
減益要因	
・売価変動	40
・原材料価格影響	42
・固定費の増	65
・その他	8
計	155
差引営業利益 減	-39

4. 所在地別セグメント

(単位：億円未満切り捨て、()は構成比率)

	前年同期 (21.4.1~21.12.31)		当期 (22.4.1~22.12.31)		増減	増減率 (%)	
売上高	日本	2,016	(56.3)	1,998	(48.9)	-18	-0.9
	北米	728	(20.3)	954	(23.4)	226	31.0
	アジア	1,184	(33.1)	1,463	(35.8)	279	23.5
	その他	230	(6.4)	302	(7.4)	72	31.4
	調整額	-579	(-16.1)	-633	(-15.5)	-54	-
合計	3,580	(100.0)	4,085	(100.0)	505	14.1	
営業利益	日本	-1	(-1.5)	-62	(-85.3)	-61	-
	北米	-28	(-25.3)	-20	(-28.3)	8	-
	アジア	139	(124.3)	153	(209.7)	14	10.1
	その他	12	(11.3)	15	(20.8)	3	20.4
	調整額	-9	(-8.8)	-12	(-16.9)	-3	-
合計	112	(100.0)	73	(100.0)	-39	-34.7	

5. 貸借対照表

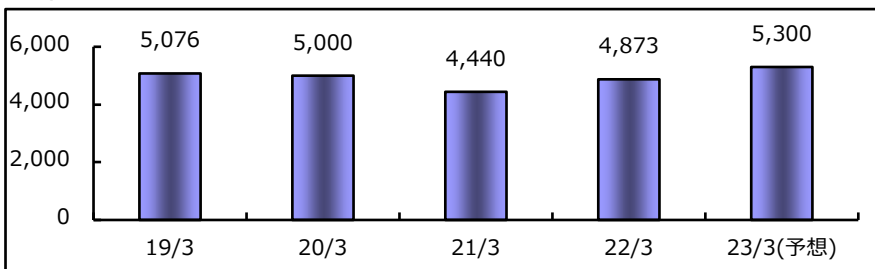
(単位：億円未満切り捨て)

資産の部				負債・純資産の部			
科目	前期末	当四半期末	増減	科目	前期末	当四半期末	増減
流動資産	2,377	2,332	-45	流動負債	1,195	1,079	-116
現金及び預金	579	551	-28	支払手形及び買掛金	516	466	-50
受取手形及び売掛金	811	777	-34	電子記録債権	106	120	14
電子記録債権	114	148	34	借入金	-	19	19
有価証券	48	9	-39	その他	572	472	-100
棚卸資産	708	713	5	固定負債	427	414	-13
その他	115	131	16	社債	100	100	-
				その他	327	314	-13
				(負債計)	1,622	1,494	-128
固定資産	2,101	2,038	-63	株主資本	2,399	2,406	7
有形固定資産	973	1,003	30	その他の包括利益累計額	287	291	4
無形固定資産	25	27	2	非支配株主持分	168	179	11
投資その他の資産	1,102	1,008	-94	(純資産計)	2,855	2,877	22
計	4,478	4,371	-107	計	4,478	4,371	-107

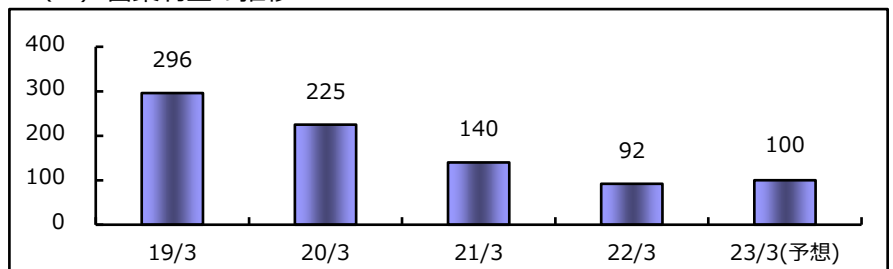
6. 連結主要データの推移

(単位：億円未満切り捨て)

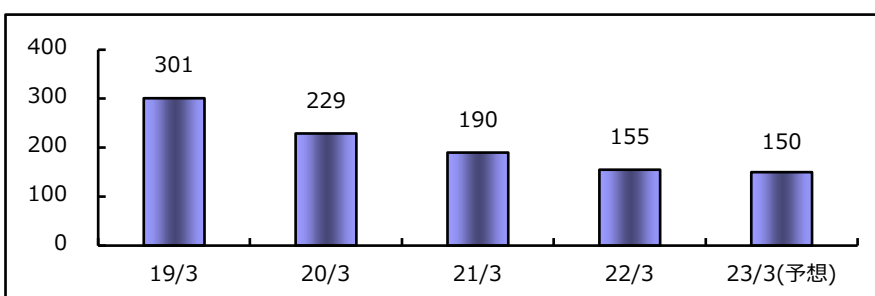
(1) 売上高の推移



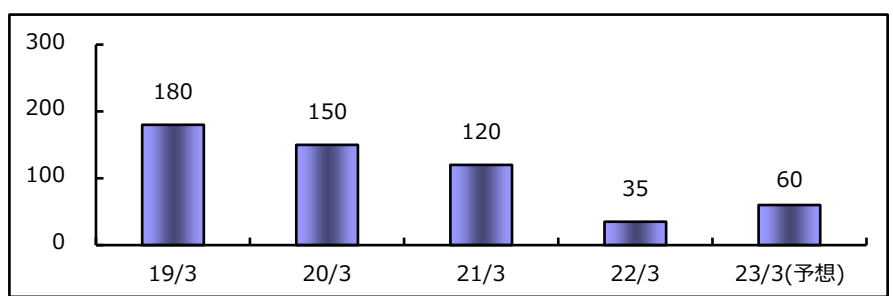
(2) 営業利益の推移



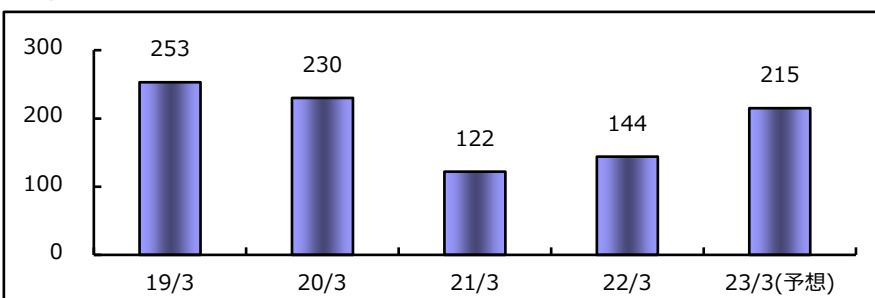
(3) 経常利益の推移



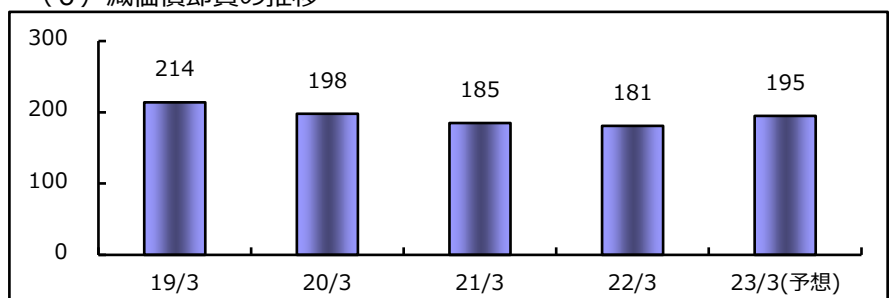
(4) 親会社株主に帰属する当期純利益の推移



(5) 設備投資の推移



(6) 減価償却費の推移



II. 単独決算の概要

(単位：億円未満切り捨て、()は売上高比率)

	前年同期 (21.4.1~21.12.31)		当期 (22.4.1~22.12.31)		増減	増減率 (%)
売上高	1,756	(100.0)	1,717	(100.0)	-39	-2.2
営業利益	-12	(-0.7)	-61	(-3.6)	-49	-
経常利益	125	(7.1)	148	(8.7)	23	18.6
特別損失	-	-	-0	-	-0	-
四半期純利益	112	(6.4)	128	(7.5)	16	14.5
1株当たり四半期純利益	123円43銭		141円25銭		17円82銭	
自己資本当期純利益率	6.1%		7.1%		1.0%	
設備投資	31億円		42億円		11億円	
減価償却費	47億円		48億円		1億円	